

とやま県政をぐっと身近に!

富山県議会議員

井上学県政報告

Vol.1

平成27年7月

発行:自由民主党
富山県議会議員会



盛夏の候、皆様方にはますますご清祥のことと、お慶び申し上げます。

4月の県議会議員選挙では、たくさんの皆様から期待の票を頂き、当选することができました。現在の公職選挙法では、当选のお礼の言葉を書くことができません。申し訳ございません。このためご報告までとさせていただきますが、選挙戦では本当に多くの方々から激励のお言葉を賜り、常に勇気を頂きました。県議会では、早速、経営企画常任委員会委員、総合交通対策特別委員会委員に就任するとともに、自民党では、政務調査会厚生環境部会副会長、県連組織委員会副委員長を拝命しました。また、6月定例県議会では初めての一般質問の機会を与えていただき、石井知事をはじめ、各担当部長からも答弁を頂くなど、1年生議員として多忙な日々を送らせていただいております。

皆様方への感謝の気持ちを決して忘れることなく、一日一日をおごらず真面目に、ひたむきに、そして何事に対してもひるむことなく誠心誠意努めて参る所存でございます。

北陸新幹線開業と地方創生という2つの好機が到来している今こそ、20年、30年先を見据えながら、県民一人ひとりが輝いて生きられる「元気とやま」を目指し、力いっぱい頑張つて参りたいと存じます。どうか、今後とも、引き続き一層のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

富山県議会議員 井上学

6月定例県議会 一般質問

問1 御嶽山の噴火を教訓とし、立山弥陀ヶ原火山の防災対策を早急に進めるべきと考えるが、今後どのように取り組んでいくのか。

石井知事 答弁

- 1 県では、火山噴火予知連絡会での議論を踏まえ、最終報告を待つことなく、今年1月に弥陀ヶ原火山防災協議会を設置したところであり、必要な防災対策について協議・検討を進めることとしている。
- 2 現在、弥陀ヶ原については、地震活動は低調に経過しており、火山性微動は観測されておらず、客観的な状況を踏まえるならば、今すぐに噴火の危険性があるという状況ではないが、万が一に備えておくことが大変重要である。
- 3 このため、県では、弥陀ヶ原火山の過去のデータを分析・収集し、火山防災対策へ活用するため、富山大学に地獄谷周辺の噴火堆積物の分析等を行う火山噴火履歴の調査研究を委託している。
- 4 また、火山防災情報の伝達手段を強化するため、現在、ホテル立山と5つの山小屋の屋内において利用可能なWi-Fi（ワイ）-Fi（ファイ）について、新たに屋外の室堂ターミナルから周囲約1kmの範囲で利用可能となる拠点を来月から整備することとしている。
さらに、登山用ヘルメットの整備や、万が一の際の救助活動のために、ガスマスク等の資機材整備も行っている。
- 5 現在、国において、活火山法の改正について審議が行われているが、県では、弥陀ヶ原火山の防災対策の推進について、重要要望事項として働きかけてきたところであり、今後とも関係機関と連携を図り、観光客や登山者の安全対策にしっかり取り組んでまいりたい。



問2 富山高山連絡道路の整備促進のため、今後どのように取り組んでいくのか。

林土木部長 答弁

- 1 富山高山連絡道路は、富山市と岐阜県高山市を結ぶ 延長約80kmの地域高規格道路であり、両県の産業、経済の活性化、広域観光の振興、交流人口の拡大などに大いに寄与する道路である。
- 2 このうち、富山市楡原から栗山間延長約12kmが大沢野富山南道路として、昨年度、国において新規事業化され、現在、測量及び設計が進められているところである。また、隣接する富山市猪谷から楡原間延長約7.4kmが猪谷楡原道路として事業が進められ、平成22年度に庵谷から楡原間3.0kmが一部供用されたところである。残る1.6kmについて、今年度より神通川に架かる（仮称）猪谷橋などに着手する予定と聞いている。また、岐阜県では、高山国府バイパス等の整備が進められている。
- 3 富山高山連絡道路は、国道41号の渋滞解消や事故削減などにつながる、本県にとって大変重要な道路であり、今後引き続き、岐阜県や沿線市町村、整備促進期成同盟会等とも連携し、また、県議会の皆様の力強いご支援もいただきながら、整備促進を国に強く働きかけてまいりたい。

問3 防犯カメラの設置と県民への防犯意識の啓発にどのように取り組んでいくのか。

伊藤警察本部長 答弁

- 1 地域における安全・安心を確保するためには、議員御指摘のとおり、防犯カメラの設置拡充や、県民ひ

とり一人の防犯意識を高揚して自主防犯行動を促進することが極めて重要であると認識している。

- 2 県警察では、市町村や自治会等に対し、防犯カメラの有効性や、県の助成制度等を説明するなどして、その普及啓発に努めてきたところであるが、本制度が本年度も継続されたことから、これを有効に活用して設置を働き掛けて参りたいと考えている。加えて、民間事業者に対しても地域の安全を見守る防犯カメラの積極的な設置を求めて参りたいと考えている。
- 3 県民への防犯意識の啓発という点では、本県の無施錠被害率が依然として高く、未だ防犯意識が充分浸透していないことが窺われるところである。このため、自主防犯行動の第一歩であるカギかけの浸透を図るため、現在、カギかけキャンペーンを展開しているところである。また、犯罪の発生実態を分析し、自主防犯行動につながる犯罪発生マップ、地域安全情報、防犯だより等を適時提供しているところである。さらに、県民の防犯意識の啓発に努めているところである。
- 4 県警察では、今後とも関係機関・団体、地域住民の方々と連携して、犯罪の起きにくい環境づくりを強力に推進して参りたいと考えている。



問4 自主防災組織の組織率の向上と体制の強化をどのように図っていくのか、組織率の現状と併せて、所見を問う。

山崎知事政策局長 答弁

- 1 大規模災害の発生時には、「自助」や「共助」が重要であることから、県民の防災意識をさらに高め、自主防災組織などを中心とした地域の防災力を強化する必要がある。
- 2 このため、県では、自主防災組織の組織化を支援するため、①自主防災組織が行う防災資機材整備に対し、市町村と連携して支援しているほか、②自主防災組織が結成されていない地区の役員等を対象とした、災害図上訓練等を行う研修会の開催や、③自主防災アドバイザーによる組織の設立、運営等への助言を行ってきたところである。
- 3 こうした取組みの結果、自主防災組織の組織率は、平成17年4月の38.4%から、本年5月には76.1%と増加しており、これまで組織率が低かった富山市や高岡市などの都市部においても組織化が進んできているところである。
- 4 今後とも、四季防災館を活用した防災体験や出前県庁などを通じて、自主防災組織の必要性に対する理解や組織への参加の促進を図り、自主防災組織の組織率の向上と体制の強化に努めてまいりたい。

問5 大学生、高校生や専修学校生のみならず、小中学生にも建設業の大切さを啓発することが大事だが、建設業の若手の担い手確保対策について、今後どのように取り組むのか。

林土木部長 答弁

- 1 県内建設企業は、公共事業の減少や競争の激化による経営環境の悪化から、建設業従事者の減少とともに高齢化が進んでおり、将来を担う若手入職者の確保と育成が重要な課題となっている。
- 2 昨年6月に品確法が改正され、目的として「将来にわたる公共工事の品質確保とその担い手の中長期的な育成・確保」が明記されたところである。また、今年度から、若手技術者等の定着・育成を図るため、1、2級土木施工管理技士等の資格や除雪作業に必要な免許取得に要する費用を助成する制度を新たに創設したところである。
- 3 将来を担う小中学生に建設業の大切さを啓発することは重要と考えており、子供砂防教室や工事現場見

学会などを開催し建設業への理解と関心を深めることに努めている。

また、県の土木事業を紹介した小冊子を県内全学校に教材として活用してもらうよう配布している。

- 4 県としては、地域活性化のための社会基盤整備や安全安心の確保のため、建設業界の果たす役割は重要であると認識しており、建設業の担い手の確保・育成に向けて、今後とも、建設関係団体などと連携し必要な施策を進めてまいりたい。

問6 県は、地域包括ケアシステムを構築するための市町村が抱える課題をどのように認識し、今後、市町村をどう支援していくのか。

井内厚生部長 答弁

- 1 団塊の世代が75才以上となる2025年に向けて、医療・介護・介護予防・住まい・生活支援サービスが包括的に提供される地域包括ケアシステムの構築が急務である。
- 2 地域包括ケアシステムを構築するための市町村の課題としては、地域の実情に合ったサービスが適切に提供されるよう、①都市部や中山間地域など、それぞれの地域の実情に応じたシステムをいかに構築していくか、また、②多様な生活支援サービスの担い手をいかに確保していくか、等があると認識している。
- 3 このため県では、まず、①地域の実情に応じたシステムづくりへの支援として、生活支援コーディネーターの配置や、住民が運営する通いの場の設置に関する手法、全国の好事例等を理解・実践するためのモデル事業、および「市町村職員等向けセミナー」などに取り組むこととしている。
また、②多様な生活支援サービスの担い手の確保への支援として、これまでのケアネット活動や老人クラブが行う訪問活動等への支援に加え、県民の担い手としての参加意識を醸成するための啓発事業を行っていくこととしている。
- 4 県としては、引き続き市町村の要望や意向も聞きながら、円滑に地域包括ケアシステムが構築されるよう、積極的に支援してまいりたい。

問7 高齢者の生活の安心を支えるためにも、これまで福祉行政ではなかなか光が当たらなかった買い物弱者問題のようなすき間の支援ニーズを、県と市町村が的確に把握して、それをしっかりと支えていく取組みをさらに強化していくことが必要と考えるが、所見を問う。

石井知事 答弁

- 1 少子高齢化の進展に伴い、ひとり暮らし高齢者や高齢者夫婦のみの世帯が増加し、今後、買物支援をはじめ、様々な生活支援ニーズが増大していくことが見込まれる。
- 2 県では、これまでも、買物代行や見守り等の地域での支え合い活動として、「ふれあいコミュニティ・ケアネット21」事業や老人クラブ会員による訪問活動を支援してきた。
さらに、今年2月に、地域包括ケアシステム推進会議（会長：知事）において行った共同宣言で、事業者の取組みとして、「宅配サービスや移動販売等による買い物弱者への支援」も盛り込んだところである。
- 3 今後、市町村が、地域包括ケアシステムを構築する中で、地域ごとに生活支援コーディネーターを配置し、関係者と連携しながら、買い物弱者対策など、高齢者の生活支援ニーズを把握し、その担い手の確保を図っていくこととなる。
- 4 県としては、市町村のこうした取組みを支援するため、①生活支援コーディネーター養成研修や②生活支援サービス基盤整備のモデル事業を実施するとともに、県民や民間企業など多様な方々に担い手として参加いただくため、県民フォーラムの開催や実践団体の募集・登録などに取り組むこととしている。



今後とも、地域包括ケアシステムの構築をはじめ、高齢者が安心して暮らせる社会の実現に努めてまいりたい。

経営企画常任委員会質問（抜粋）

問 新たな東京日本橋の新アンテナショップについて、どのような特徴を持たせて、情報発信に取り組んでいくのか問う。

柿沢地域振興課長 答弁

1 新たなアンテナショップについては、日本橋三越本店の真向かいに位置している日本橋大栄ビル1階に設置することとしたところである。

このアンテナショップにどのような特徴を持たせ、富山の魅力を発信していくかということについては、去る6月5日に公募を開始いたしました実施計画・基本設計の策定を通じて検討していくこととしているところであるが、その際には、施設のコンセプト、機能について、昨年度の有識者会議での提言も踏まえまして検討することとしている。

2 昨年度の有識者会議の提言を踏まえ、単に物を売るだけでなく、富山の日常の上質なライフスタイルを発信し、富山らしさが実感できる場とすること。また、機能としては、1つには物販、また飲食、また観光、その他としまして定住・U I J ターンに関する相談機能、各種セミナー、イベントの開催等の交流機能などである。

こうした昨年度の有識者会議での提言も踏まえ、事業者から企画提案を頂き、それをベースに検討を進めたいと考えている。

3 県としては、今後、県議会の御議論、御意見を賜りながら、また首都圏情報発信拠点整備推進会議での御意見も踏まえ、富山県の魅力を戦略的に発信する新たなアンテナショップの来年春の開設を目指しまして、しっかりと取り組んでまいりたい。



小野寺五典前防衛大臣と一緒に



徳島県へ林業視察に



当選証書を頂いて



控室の机です

井上学の主な活動

- 4 15 当選証書付与式、当選者総会
- 20 自民党議員会期別幹事会
- 22 自民党議員会期別幹事会
- 24 当選者総会
- 30 全員協議会、組織議会、議員総会
- 5 8 党福祉環境部会
- 富山南商工同友会総会
- 9 県民ふるさとの日典
- 11 土砂崩れ現場調査
- 富山南商工会青年部総会
- 12 雅友会総会
- 15 議員総会、県第二選挙区県議団会議
- 16 県ポト協会総会
- 17 しらとり支援学校運動会
- 18 新人議員県政説明会
- 20 新人議員県内行政視察
- 21 呉東ブロック政調会
- 党政調会正副部会長会議
- 神通常願寺直轄河川建設促進同盟会総会
- 22 とやま森の祭典
- 富山高山連絡道路整備促進期成同盟会総会
- 隆山会総会
- 23 大久保小学校、船崎小学校運動会
- 党富山政治学校特別講演会
- 大沢野細入消防友の会総会
- 24 猿倉山フェスティバル
- 大沢野ボーイスカウト育成会総会
- 25 富山近代美術館安全祈願祭、起工式
- 北陸新幹線対策連絡協議会総会
- 26 党常任総務会、正副部会長会議、友好団体懇談会
- 大沢野機械工業センター総会
- 27 北陸新幹線建設促進大会
- 28 県庁耕友OB会総会
- 29 幹線林道大沢野八尾線協議会総会
- 北信越県議会野球大会開会式
- 30 北信越県議会野球大会
- 31 県立中央病院新棟安全祈願祭、起工式
- 6 3 大沢野工業クラブ総会
- 4 国道472号線建設促進同盟会総会
- 5 富山港振興協議会ほか総会
- 6 県第二選挙区役員会
- 8 経営企画常任委員会
- 富山上滝立山線建設促進期成同盟会総会
- 10 6月定例議会開会、議員総会、常任総務会
- 政調会勉強会
- 医療、看護、農業、農村、オイスカ議連総会
- 12 響友会時局講演会
- 本会議（代表質問）
- 私学、水産、茶業、観光、砂防、山振、商工会議連総会
- 13 党県連定期大会運営委員会
- 党県連定期大会
- 14 大沢野方面団消防操法大会
- 有澤守富山市議会議長就任祝賀会
- 16 党政調会朝勉強会、福祉環境部会
- 本会議（一般質問）
- 日露、農業議連総会
- 17 党職域支部、友好団体懇談会
- 18 雇用問題調査会勉強会
- 本会議（一般質問）
- 拉致議連総会、スポーツ同好会総会
- 20 党地域支部長・幹事長・事務局局長会議
- 21 細入方面団操法大会
- 富山市更生保護女性会愛のバザー
- 22 予算特別委員会
- 自衛隊議連総会
- 23 富山市7地域要望打合せ
- 中大久保企業協議会総会
- 24 予算特別委員会
- 25 経営企画常任委員会
- スカウト議連総会
- 26 議員総会、常任総務会
- 本会議（採決）
- 27 富山県南米協会総会
- 28 党富山市連合支部役員会
- 党政策研修会
- 大山大庄地区自治振興会総会
- 29 山村振興議連県外視察（徳島）～7/1
- 7 1 日台友好議員連盟総会、講演会
- 3 日中友好地方議員連盟総会、講演会
- 4 横山栄富山県議会議長就任祝賀会
- 5 富山市消防団操法大会
- 県第二選挙区支部定期大会



とやま森の祭典で植樹



北信越県議会野球大会



初バッジに緊張



商工会青年部の皆さんと

主な役職

- 自民党富山県連組織委員会副委員長
- 自民党政務調査会社環福境部会副部会長
- 自民党富山県第二選挙区支部副幹事長
- 富山県議会経営企画常任委員会委員
- 富山県議会総合交通対策特別委員会委員

所属議員連盟及び調査会

- | | |
|-------------|----------------|
| 日中友好議員連盟 | オイスカ議員連盟 |
| 日韓友好議員連盟 | 看護議員連盟 |
| 日台友好議員連盟 | 宅建議員連盟 |
| 日露友好議員連盟 | 自民党雇用問題調査会 |
| 富山県南米協会 | 自民党医療問題調査会 |
| 山村振興議員連盟 | 自民党農業問題調査会 |
| スポーツ振興議員連盟 | 自民党茶業問題調査会 |
| 砂防促進議員連盟 | 自民党都市問題調査会 |
| 拉致議員連盟 | 自民党私学教育調査会 |
| 観光振興議員連盟 | 自民党水産問題調査会 |
| 自衛隊支援議員連盟 | 自民党都市農山漁村交流調査会 |
| 県東部地域活性化協議会 | 自民党商工会議員連盟 |
| スカウト議員連盟 | MOA議員連盟 |

連絡先

【富山県議会自民党控室】

〒930-8501 富山市新総曲輪1-7
TEL 076(431)5244 FAX 076(441)8421

【事務所】

〒939-2254 富山市高内52-7
TEL & FAX 076(467)2359
ホームページ [hppt://www.inoue33.net/](http://www.inoue33.net/)
E-mail info@inoue33.net

6月議会一般質問の詳しい様子は、
富山県議会のホームページでご覧いただけます。

富山県議会 <http://www.pref.toyama.jp/sections/0100/>